2026年９月期　決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上場会社名　　株式会社ＡＶｉＣ　　上場取引所　東
コード番号　　9554　　ＵＲＬ　https://avic.jp
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）市原　創吾
問合せ先責任者　（役職名）取締役CFO　　（氏名）笹野　誠　　ＴＥＬ　03（6272）6174

定時株主総会開催予定日　2026年12月21日　　配当支払開始予定日　－
有価証券報告書提出予定日　2026年12月21日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2026年９月期の連結業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	4,067	51.7	1,135	56.7	1,122	53.5	745	38.1
2025年９月期	2,680	38.6	724	62.3	731	65.5	539	74.0

（注）包括利益　2026年９月期　744百万円　（38.5%）　2025年９月期　537百万円　（73.4%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	117.36	115.83	27.3	22.6	27.9
2025年９月期	87.18	85.28	27.7	22.6	27.0

（参考）持分法投資損益　2026年９月期　－百万円　2025年９月期　－百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	5,964	3,149	52.4	490.17
2025年９月期	3,990	2,363	58.5	368.85

（参考）自己資本　2026年９月期　3,123百万円　2025年９月期　2,333百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	791	△1,134	1,176	2,937
2025年９月期	666	△173	367	2,101

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	－	0.00	－	0.00	0.00	－	－	－
2026年９月期	－	0.00	－	0.00	0.00	－	－	－
2027年９月期（予想）	－	0.00	－	12.00	12.00		7.9	

（注）当社は、配当方針を変更し、2027年９月期から配当を実施する予定です（初配）。新たな配当方針は、連結株主資本配当率（DOE）２%を目安とし、累進配当（原則として減配を行わず、配当の維持または増配を行うこと）を基本とするものです。2027年９月期の配当予想は、本方針に基づき、期末配当を１株当たり12円00銭としております。詳細につきましては、本日（2026年11月13日）公表の「配当方針の変更及び2027年９月期の配当予想（初配）に関するお知らせ」をご参照ください。

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年10月１日～2027年９月30日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,086	25.0	1,527	34.5	1,497	33.4	971	30.4	152.44

（注）当社は年次での業績管理を行っておりますので、第２四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.３「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更：有
新規　1社　（社名）株式会社Spica、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	6,371,809株	2025年９月期	6,327,800株
②　期末自己株式数	2026年９月期	127株	2025年９月期	85株
③　期中平均株式数	2026年９月期	6,348,670株	2025年９月期	6,190,237株

（参考）個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	2,755	33.1	917	33.6	900	29.7	645	28.4
2025年９月期	2,070	21.7	687	47.1	694	50.1	502	51.3

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	101.64	100.31
2025年９月期	81.19	79.43

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	5,496	3,007	54.7	471.97
2025年９月期	3,608	2,320	64.3	366.44

（参考）自己資本　2026年９月期　3,007百万円　2025年９月期　2,318百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞
添付資料Ｐ．２「１．経営成績等の概況」に記載した事項と同様の理由により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「１．経営成績等の概況（４）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 2
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 2
（４）今後の見通し …… 3
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 3
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）連結貸借対照表 …… 4
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 5
連結損益計算書 …… 5
連結包括利益計算書 …… 6
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 7
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（会計方針の変更） …… 10
（表示方法の変更） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10
（１株当たり情報） …… 11
（企業結合等関係） …… 12
（重要な後発事象） …… 14

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にあります。一方、円安の進行や物価上昇などにより経済的な見通しは不透明な状況が続いております。

こうした環境の下、当社グループは、事業者の売上拡大を支援するビジネスグロース事業において、取引規模の大きい顧客（エンタープライズ顧客）との取引を拡大いたしました。クリエイターの育成・支援等を行うクリエイターグロース事業においては、株式会社リアレーションの業績が通期で寄与したことに加え、2026年２月から株式会社Spicaの業績を連結したことにより、売上高が大きく増加いたしました。この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は4,067,886千円（前連結会計年度比51.7%増）、営業利益は1,135,534千円（同56.7%増）、経常利益は1,122,489千円（同53.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は745,111千円（同38.1%増）となりました。

当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

（２）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における流動資産は4,087,949千円となり、前連結会計年度末に比べ933,973千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が836,702千円、売掛金が74,850千円増加したことによるものであります。固定資産は1,876,745千円となり、前連結会計年度末に比べ1,040,021千円増加いたしました。これは主に株式会社Spicaの連結子会社化に伴い、のれんが1,060,250千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,964,695千円となり、前連結会計年度末に比べ1,973,994千円増加いたしました。

（負債）

当連結会計年度末における流動負債は1,288,788千円となり、前連結会計年度末に比べ146,003千円増加いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が201,468千円増加した一方、未払法人税等が22,830千円減少したことによるものであります。固定負債は1,526,297千円となり、前連結会計年度末に比べ1,041,927千円増加いたしました。これは主に長期借入金が936,569千円、繰延税金負債が105,358千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,815,086千円となり、前連結会計年度末に比べ1,187,930千円増加いたしました。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は3,149,609千円となり、前連結会計年度末に比べ786,064千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益745,111千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ836,702千円増加し、2,937,801千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は791,483千円（前連結会計年度は666,361千円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,152,011千円及びのれん償却額123,635千円の計上による資金の増加に対し、法人税等の支払額363,461千円、前受金の減少額54,050千円による資金の減少があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は1,134,589千円（前連結会計年度は173,008千円の減少）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,159,353千円による資金の減少があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、増加した資金は1,176,726千円（前連結会計年度は367,670千円の増加）となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,500,000千円による資金の増加に対し、長期借入金の返済による支出364,921千円による資金の減少があったことによるものであります。

（４）今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き堅調に推移すると見込まれます。

こうした中、ビジネスグロース事業においては、人材の採用・育成とAIの活用等により生産性を高めながら、エンタープライズ顧客との取引拡大を進めてまいります。クリエイターグロース事業においては、株式会社Spicaの通期寄与に加え、所属クリエイターの育成等を通じて収益の拡大を図ってまいります。

以上により、当社グループの2027年９月期の業績につきましては、売上高は、5,086,000千円（当連結会計年度比25.0%増）、営業利益は、1,527,009千円（当連結会計年度比34.5%増）、経常利益は、1,497,009千円（当連結会計年度比33.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、971,300千円（当連結会計年度比30.4%増）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,101,099	2,937,801
売掛金	935,527	1,010,377
その他	117,350	139,770
流動資産合計	3,153,976	4,087,949
固定資産		
有形固定資産		
建物	44,250	44,250
減価償却累計額	△8,850	△13,275
建物（純額）	35,400	30,975
工具、器具及び備品	39,283	41,326
減価償却累計額	△19,903	△24,282
工具、器具及び備品（純額）	19,379	17,044
有形固定資産合計	54,780	48,019
無形固定資産		
のれん	537,585	1,597,835
顧客関連資産	54,415	39,683
その他	23,695	20,335
無形固定資産合計	615,697	1,657,854
投資その他の資産		
投資有価証券	3,000	3,000
敷金	120,508	124,131
繰延税金資産	32,991	10,658
その他	9,747	33,081
投資その他の資産合計	166,246	170,871
固定資産合計	836,724	1,876,745
資産合計	3,990,701	5,964,695
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,300	389,749
短期借入金	50,000	50,000
１年内返済予定の長期借入金	206,812	408,280
未払金	137,062	137,184
未払法人税等	165,630	142,800
その他	197,979	160,773
流動負債合計	1,142,785	1,288,788
固定負債		
長期借入金	473,793	1,410,362
繰延税金負債	10,577	115,935
固定負債合計	484,370	1,526,297
負債合計	1,627,156	2,815,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,048	253,695
資本剰余金	647,237	668,885
利益剰余金	1,454,479	2,199,591
自己株式	△109	△178
株主資本合計	2,333,655	3,121,994
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	308	1,208
その他の包括利益累計額合計	308	1,208
新株予約権	1,779	189
非支配株主持分	27,801	26,217
純資産合計	2,363,545	3,149,609
負債純資産合計	3,990,701	5,964,695

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,680,875	4,067,886
売上原価	1,051,427	1,556,471
売上総利益	1,629,447	2,511,414
販売費及び一般管理費	904,902	1,375,880
営業利益	724,544	1,135,534
営業外収益		
受取利息	2,125	6,534
クレジットカード還元額	9,032	2,453
為替差益	－	1,892
その他	952	1,210
営業外収益合計	12,110	12,091
営業外費用		
支払利息	4,661	25,136
為替差損	630	－
その他	8	－
営業外費用合計	5,299	25,136
経常利益	731,354	1,122,489
特別利益		
固定資産売却益	4,393	29,511
新株予約権戻入益	5	10
特別利益合計	4,398	29,521
税金等調整前当期純利益	735,753	1,152,011
法人税、住民税及び事業税	219,173	281,237
法人税等調整額	△21,655	127,690
法人税等合計	197,517	408,927
当期純利益	538,235	743,083
非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△1,398	△2,027
親会社株主に帰属する当期純利益	539,634	745,111

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
当期純利益	538,235	743,083
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△828	1,343
その他の包括利益合計	△828	1,343
包括利益	537,407	744,426
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	539,079	746,011
非支配株主に係る包括利益	△1,671	△1,584

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	195,754	449,954	914,845	△78	1,560,474
当期変動額					
新株の発行		160,989			160,989
新株の発行（新株予約権の行使）	36,293	36,293			72,587
親会社株主に帰属する当期純利益			539,634		539,634
自己株式の取得				△30	△30
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	36,293	197,283	539,634	△30	773,180
当期末残高	232,048	647,237	1,454,479	△109	2,333,655

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	863	863	3,209	4,973	1,569,521
当期変動額					
新株の発行					160,989
新株の発行（新株予約権の行使）					72,587
親会社株主に帰属する当期純利益					539,634
自己株式の取得					△30
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△554	△554	△1,430	22,828	20,842
当期変動額合計	△554	△554	△1,430	22,828	794,023
当期末残高	308	308	1,779	27,801	2,363,545

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	232,048	647,237	1,454,479	△109	2,333,655
当期変動額					
新株の発行					
新株の発行（新株予約権の行使）	21,647	21,647			43,295
親会社株主に帰属する当期純利益			745,111		745,111
自己株式の取得				△68	△68
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	21,647	21,647	745,111	△68	788,338
当期末残高	253,695	668,885	2,199,591	△178	3,121,994

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	308	308	1,779	27,801	2,363,545
当期変動額					
新株の発行					
新株の発行（新株予約権の行使）					43,295
親会社株主に帰属する当期純利益					745,111
自己株式の取得					△68
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	899	899	△1,589	△1,584	△2,274
当期変動額合計	899	899	△1,589	△1,584	786,064
当期末残高	1,208	1,208	189	26,217	3,149,609

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	735,753	1,152,011
減価償却費	30,487	36,712
のれん償却額	32,452	123,635
受取利息及び受取配当金	△2,127	△6,537
支払利息	4,661	25,136
固定資産売却益	△4,393	△29,511
新株予約権戻入益	△5	△10
売上債権の増減額（△は増加）	△90,964	△32,938
前払費用の増減額（△は増加）	△11,747	△15,519
未収入金の増減額（△は増加）	15,363	△14,685
仕入債務の増減額（△は減少）	44,719	△9,405
未払金の増減額（△は減少）	△28,948	236
未払消費税等の増減額（△は減少）	40,075	5,530
前受金の増減額（△は減少）	19,540	△54,050
その他	30,622	△4,756
小計	815,487	1,175,847
利息及び配当金の受取額	2,127	6,537
利息の支払額	△4,919	△27,440
法人税等の支払額	△146,334	△363,461
営業活動によるキャッシュ・フロー	666,361	791,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	4,393	42,001
有形固定資産の取得による支出	△9,821	△6,688
無形固定資産の取得による支出	△17,124	△4,464
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△158,091	△1,159,353
貸付金の回収による収入	14,005	6,505
貸付けによる支出	△6,370	△3,300
敷金の差入による支出	－	△9,343
敷金の回収による収入	－	54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,008	△1,134,589
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	△41,668	－
長期借入れによる収入	450,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△136,293	△364,921
自己株式の取得による支出	△30	△68
新株予約権の行使による株式の発行による収入	71,162	41,715
非支配株主からの払込みによる収入	24,500	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	367,670	1,176,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△912	3,081
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	860,110	836,702
現金及び現金同等物の期首残高	1,240,989	2,101,099
現金及び現金同等物の期末残高	2,101,099	2,937,801

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

当連結会計年度より、製品及びサービスの区分を変更しております。なお、前連結会計年度の製品及びサービスごとの情報は、変更後の区分により作成したものを記載しております。

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	ビジネスグロース事業	クリエイターグロース事業	合計
外部顧客への売上高	2,302,642	378,232	2,680,875

２．地域ごとの情報

（１）売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

（２）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ADKデジタル・コミュニケーションズ	290,054	－

（注）当社グループは単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	ビジネスグロース事業	クリエイターグロース事業	合計
外部顧客への売上高	2,936,756	1,131,129	4,067,886

２．地域ごとの情報

（１）売上高

（単位：千円）

	日本	シンガポール	その他	合計
外部顧客への売上高	3,542,734	505,075	20,076	4,067,886

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

（２）有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ	646,901	－
株式会社ADKデジタル・コミュニケーションズ	589,987	－
TikTok Pte.Ltd.	497,763	－

（注）当社グループは単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	368.85円	490.17円
１株当たり当期純利益	87.18円	117.36円
潜在株式調整後１株当たり当期純利益	85.28円	115.83円

（注）１．１株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （2025年９月30日）	当連結会計年度 （2026年９月30日）
純資産の部の合計額（千円）	2,363,545	3,149,609
純資産の部の合計額から控除する金額（千円）	29,580	26,406
（うち新株予約権（千円））	(1,779)	(189)
（うち非支配株主持分（千円））	(27,801)	(26,217)
普通株式に係る期末の純資産額（千円）	2,333,964	3,123,202
１株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（株）	6,327,715	6,371,682

２．１株当たり当期純利益及び潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	539,634	745,111
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	539,634	745,111
普通株式の期中平均株式数（株）	6,190,237	6,348,670
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（株）	137,259	84,345
（うち新株予約権（株））	(137,259)	(84,345)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	該当事項はありません。	該当事項はありません。

（企業結合等関係）

（取得による企業結合）

１．企業結合の概要

（１）被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社Spica（以下「Spica社」と記載）

事業の内容：TikTok LIVEにおけるクリエイターマネジメント事業

（２）企業結合を行った主な理由

Spica社は2022年に設立され、「like me」の名称でTikTok LIVEにおけるクリエイターマネジメント事業を営んでおります。TikTok LIVEにおける数少ない一次代理店の１社であり、「TikTok LIVE 優良エージェンシー」に認定される等、業界におけるトップティアの一角の地位を確立しております。昨今、個人の発信力が購買行動に与える影響力は増大しており、クリエイター・エコノミー市場は高い成長が見込まれております。TikTok LIVEを中心とした日本のライブ配信プラットフォームの市場規模は、2020年が5.67億ドル、2027年には30.28億ドルに達すると予測されるなど、非常に有望な市場であります。

Spica社の事業は、当社グループの事業と高い親和性を有しております。具体的には、動画コンテンツの企画・制作におけるクリエイターの起用や、今後成長が見込まれるライブコマース領域への展開など、当社グループの既存アセットを活用した事業機会の拡大を見込んでおります。

一方で、Spica社は、有望なクリエイターの発掘・プロデュースにおいて独自の実績を有しておりますが、個人の感性や経験則に依存しやすいこれらのプロセスにおいては、データドリブンな経営管理手法の導入による成長余地が大きく残されています。当社が創業以来培ってきたデータ分析力とKPI管理に基づくPDCAサイクルのノウハウをSpica社のクリエイターマネジメント事業に注入することで、クリエイターの獲得効率の向上やプロデュース体制の最適化を図ります。

また、Spica社の株式取得により、既存事業とは異なるエンターテインメント及びBtoC領域における新たな収益基盤を獲得することで、グループ全体の事業ポートフォリオの多角化を進め、より安定した収益構造の構築を目指すためであります。

（３）企業結合日

2026年１月29日（株式取得日）
2026年１月31日（みなし取得日）

（４）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（５）結合後企業の名称

変更はありません。

（６）取得した議決権比率

企業結合直前に所有していた議決権比率	― %
取得した議決権比率	100 %
取得後の議決権比率	100 %

（７）取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、Spica社の議決権の100%を取得したことによるものであります。

２．連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2026年１月31日をみなし取得日としており、2026年２月１日から2026年９月30日までの期間の業績を連結財務諸表に含めております。

３．被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,500,000千円
取得原価		1,500,000千円

（注）取得の対価には条件付取得対価は含まれておりません。

４．主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリーに対する報酬・手数料等　77,577千円

５．企業結合契約に定められた条件付取得対価の内容及びそれらの今後の会計処理方針

（１）条件付取得対価の内容

被取得企業の売上高実績に応じて段階的に支払われ、売上高が2,000,000千円に達し、かつ現株式所有者が継続して対象会社の取締役の地位にあることを条件として、最大で300,000千円の追加支払いが行われます。また、対象期間における被取得企業の売上高が基準額を大幅に下回った場合には、現株式所有者より取得の対価の一部返還が行われる条項を締結しております。

（２）今後の会計処理方針

取得の対価の追加支払い又は一部返還が発生する場合には、取得原価を修正し、のれんの金額及びのれんの償却額を修正することとしております。

６．発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

（１）発生したのれんの金額

1,183,885千円

（２）発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

（３）償却方法及び償却期間

11年間にわたる均等償却

７．企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	436,032千円
固定資産	16,762
資産合計	452,795
流動負債	134,418
固定負債	2,262
負債合計	136,680

８．取得原価の配分

当連結会計年度末において、識別可能資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であるため、取得原価の配分が完了しておらず、その時点で入手可能な合理的な情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。